平成27年度事務事業評価シー		ア価シート	該当事業(評 一般事務	「価対象外事業は基 公共建設事業	本情報のみ記載) 評価対象外事業
事務事業名		老人福祉一般			
	算科目		項 9目		
総合計画	での位置付け	福祉の向上と高齢者対策の		実~やすらぎとぬくも	りのまちづくり~
	管課情報 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		長寿介護課	電話番号(内線)	: 544
	人者情報	111111111111111111111111111111111111111	武智 茂記	担当責任者:	福積 秀子
	美の性格	内部管理事務			
	施期間		成 18 年度 【	【開始年度】設定なし	
事業	美の対象	伊予本庁·中L	山·双海地域事務	所の高齢者福祉事	業事務費
根拠法令等					
事業の目的	伊予市内の各高齢者	福祉事業事務に伴	う事務費として		
事業の内容	高齢者福祉事業事務 費、コピー機使用料、『			用車燃料費、事務用印刷	代、事務用通信運搬
改善策の 具体的 取り組み (当初)	なし				
改善策の 具体的 取り組み	なし				

	事業費及び財源内訳						
J	頁 目	26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算		
	直接事業費	204	2,519	64	2,073		
事業費	人件費	159	161	80	161		
	合計	0	2,680	144	2,234		
	人工数	0.02	0.02	0.01	0.02		
人件費	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042		
内訳	補助事業人件費	0	0	0	0		
	人件費	159	160	80	160		
	国庫支出金	0	0	0	0		
	県支出金	0	0	0	0		
財源内訳	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	363	2,680	144	2,234		

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
一般事務費支出額	千円	204	2519	919	2073

向こう5年間の直接事業費の推移						
午亩	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
年度	600	600	600	600	600	3,000

		成果指標			
成果指標	設定しない				
指標設定の 考え方	指標設定の 考え方 成果として表れる事業予算ではなく、他の事業を円滑に進めるために必要な義務的な予算であり、当該事業 のみで求める成果は設定することができないため。				
区分年度	26年度	27年度	28年度		
目標	0	0	0	0	
実績	0	0	0	0	

		自己評価		
		目的の妥当性	3	
	妥当性	市民ニーズへの対応	3	С
		市の関与の妥当性	3	
自己評価		事業の効果	3	
(担当責任者)	有効性	成果向上の可能性	3	С
()上口具止石/		施策への貢献度	3	
		手段の最適性	3	
	効率性	コスト効率	3	С
		受益者負担の適正	3	
課題認識				0

一次評価					
		目的の妥当性	3		
	妥当性	市民ニーズへの対応	3	С	
		市の関与の妥当性	3		
一次評価		事業の効果	3		
(所属長)	有効性	成果向上の可能性	3	С	
(加高以)		施策への貢献度	3		
		手段の最適性	3		
	効率性	コスト効率	3	С	
		受益者負担の適正	3		
	高齢者福祉の事務的約	怪費であり、今後も効果的、効率的な予算執行に努める	必要がある。		
課題認識					

	二次評価		
二次評価	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
(所属部長)			
	一般事務費であり、評価対象外事業にすべきと思われる。		
意見、課題			

	行政評価委員会の答申		
外部評価 (行政評価委員会)			

	経営者会議の最終判断		
事業の方向性	下記の点を見直しの上、継続する。		
意見、課題	二次評価の内容を踏まえ見直すこと。		